

WS 10	ミケランジェロ入門				
	【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに18,530円 聴講生20,080円				
	『美術』【ワークショップ】 美術Ⅰ・Ⅱ 【時間】13時30分～15時30分（計12回）				
概要	西洋美術史の中で「神のごとき」と形容されるミケランジェロ。しかしその偉大さのあまり、全貌は見えにくいかもしれません。そこで今回は彼の作品を年代順に取り上げ、意見交換をしながらこの稀有な天才の実像に迫ってみようと思います。皆さんもミケランジェロ通になりませんか。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/12(金)	新百合21 ビルB2 第2会議室	オリエンテーション：彫刻でめぐるフィレンツェ	多摩美術大学名誉教授 諸川 春樹	
2	5/10(金)		初期のミケランジェロ		
3	5/17(金)		「ピエタ」と「ダビデ」		
4	5/24(金)		花の都の彫刻家は絵も描く		
5	5/31(金)		システリーナ天井画物語		
6	6/7(金)		墓の悲劇：教皇墓碑制作の顛末		
7	6/14(金)		パトロンとの確執：メディチ家礼拝堂墓碑彫刻		
8	6/21(金)		共和国の終焉と芸術作品		
9	6/28(金)		激動の時代の「最後の審判」		
10	7/12(金)		「三つのピエタ」と未完成の美学		
11	7/19(金)		彫刻家による建築作品とは		
12	7/26(金)		まとめ：「ミケランジェロ」とは何だったのか		